

サンスター株式会社 新規事業部 新規素材活用事業開発プロジェクト

安心・快適な住環境を通じて心とからだの健康を目指す

現在、サンスターグループではオーラルケア事業、ヘルスアンドビューティー事業、ケミカル事業(自動車、建築用産業資材)、モーターサイクル事業の4つの領域で事業展開しています。新規事業部では、「住環境」と「健康」に着目、安心・快適な生活環境の提供を目指し、研究を続けてきました。研究拠点は、富士山や南アルプスなど豊かな自然に恵まれた山梨県に位置し、ベテラン研究員のサポートを受けながら、若手研究員が多く活躍するとても活気のあるチームです。

私たちは、住宅の高気密・高断熱性向上により、快適な居住空間へと進化した一方で、住宅の中に生息している菌やダニ等の生物が増殖し、家事時間の減少と相まって、住環境が変化していることに着目しています。例えば、研究テーマのひとつとして、近年関心が高まっているアレルギー疾患が抱える問題に取り組んでおり、住まい・生活の側からアレル

ギーを改善するため、極力化学成分を使用せずにアレルギーの原因となるダニ・カビ・花粉などのアレルゲンを対策する技術開発を進めています。これらの研究成果として、ハウスダスト不活性化効果を持つスプレータイプのケア剤やハウスダストを吸着させて空気中に舞い上がりにくくするフローリング材を商品化しています。

「薬に頼らずに自然の力で健康になりたい、住環境を改善したい」という今後増えてくると予想されるニーズを実現するため、より高い安全性を追求しストレスを与えずに必要な成分のみが届くように合成界面活性剤や防腐剤、アルコールを含まない研究にも取り組んでいます。

このように基礎的な研究から商品開発まで幅広いテーマで、安心・快適な住環境の創造を目指し日々活動を行っています。

(新規事業部 井手口真澄)

